

平成 29 年 4 月 7 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ストーブ（開放式）、電子レンジ、リチウム電池内蔵充電器に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4 件
（うち石油温風暖房機（開放式）1 件、石油ストーブ（開放式）2 件、
密閉式（BF 式）ガス給湯付ふろがま（都市ガス用）1 件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5 件
（うち電気冷温風機 1 件、食器洗い乾燥機（ビルトイン式）1 件、
電子レンジ 1 件、IH 調理器 1 件、リチウム電池内蔵充電器 1 件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3 件
（うち携帯電話機（スマートフォン）1 件、布団乾燥機 1 件、
運動器具（EMS 機器）1 件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号：A201500554、A201600309を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）について（管理番号：A201700010）

① 事故事象について

株式会社千石（法人番号：5140001076302）が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の給油タンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）3月30日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告、販売店を通じたダイレクトメールの送付、店内告知等により蓋を確実に閉めるよう注意喚起を行い、さらに、同年9月1日以降、蓋の部品を変更（ネジ式に変更）したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

③ 対象製品：ブランド、機種・型式、販売時期、対象台数

ブランド	機種・型式	販売時期	対象台数
グリーンウッド	GKP-S241N	2009年7月～11月	35,449
	GKP-M2401N		2,433
	GKP-W301N		3,373
アラジン	AKP-U28A	2009年9月～11月	754
	AKP-S280	2009年8月～11月	7,553
	AKP-S300	2009年9月～11月	314
合 計			49,876

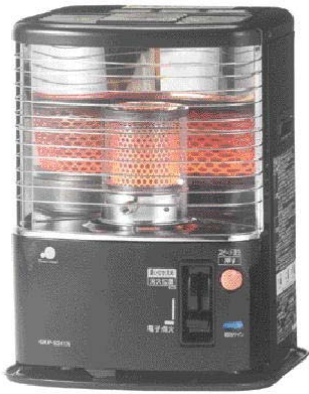
2010年（平成22年）9月1日からリコール（無償交換）を実施
回収率：29.9%（2017年2月28日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700010）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	1	火災・軽傷
2016年度	2	火災	2012年度	1	火災・軽傷
2015年度	1	火災・軽傷	2011年度	1 1	火災・軽傷 火災
2014年度	1	火災・軽傷	2010年度	2 1	火災 火災・重傷

＜対象製品の外観＞
GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



＜当該対象製品のカートリッジタンク＞

交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属するカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。交換後のネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。

（交換前）



（交換後）



なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受け（樹脂製）も白色のものから灰色のものに同時に交換します。

④利用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、交換までの間は、取扱説明書や注意ラベルに従って、正しく確実に閉めていただくようお願いいたします。

【問合せ先】

株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）
及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品）

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～19時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：株式会社千石 <http://www.sengoku.jp/>

株式会社グリーンウッド

<http://www.gwgw.co.jp/pdf/notice/GWHP0831.pdf>

日本エー・アイ・シー株式会社

http://www.aladdin-aic.com/mt_download_data/ADHP0831.pdf

(2) 小泉成器株式会社が輸入した電子レンジについて（管理番号：A201700002）

① 事故事象について

小泉成器株式会社（法人番号：3120001079011）が輸入した電子レンジを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることで、ドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパークが発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起こり、出火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）9月12日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、また2008年（平成20年）3月以降、複数回にわたりテレビCM放送を実施し、さらに、販売店を通じた利用者へのダイレクトメールの送付や店頭告知により、対象製品について無償改修（スイッチの交換）を実施しています。

③ 対象製品：機種・型式、製造期間、対象台数

機種・型式	製造期間	対象台数
KRD-0105	1997年1月～6月期 ～ 1999年7月～12月期	18,978
KRD-0106	1997年1月～6月期 ～ 2000年7月～12月期	61,094
合計		80,072

2007年（平成19年）9月12日からリコール（無償改修）を実施
改修率：6.4%（2017年3月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700002）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	3	火災
2016年度	3	火災	2012年度	2	火災
2015年度	2	火災	2011年度	3	火災
2014年度	2	火災	2010年度	2	火災

<対象製品の外観（写真はKRD-0106）>



<対象製品の確認方法>

（KRD-0105の場合）



（KRD-0106の場合）



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

小泉成器株式会社

電話番号：0120-551-494（IP電話不可）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日及び年末年始・夏季休業日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.koizumiseiki.co.jp/support/important/post.html>

(3) 株式会社ハックが輸入し、株式会社平野商会在が販売したリチウム電池内蔵充電器について（管理番号：A201700006）

①事象について

株式会社ハック（法人番号：9122001025591）が輸入し、株式会社平野商会在が販売したリチウム電池内蔵充電器及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②再発防止策について

株式会社ハックは、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）11月4日に店頭告知するとともに、同月18日にウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について製品回収及び返金を実施しています。

また、同社は、株式会社平野商会在が販売したリチウム電池内蔵充電器においても、発煙・発火に至るおそれがあるため、リコール対象製品へ追加し、2017年（平成29年）2月27日にウェブサイトの情報を更新するとともに、インターネット検索サイトでのバナー告知を行い、製品回収及び返金を呼び掛けています。

③対象製品：リコール日、商品名、型番（販売）、色、販売期間、対象台数

リコール日	商品名	型番 (販売)	色	販売期間	対象台数
2016年11月18日	ギガバンク 10000mAh	HAC1078 (株ハック)	ホワイト	2016年8月20日 ～ 2016年9月	2,800
	パワーバンク 10400mAh	HAC1182 (株ハック)	ホワイト	2016年8月29日 ～ 2016年9月	1,400
			ブラック		
			ピンク		
	ブルー				
2017年2月27日 (追加)	パワーバンク エリプス 10000mAh	HRN-265 (株平野商会在)	ホワイト	2016年8月20日 ～ 2016年9月	6,000
			ブラック		
合 計					10,200

2016年（平成28年）11月18日からリコール（製品回収・返金）を実施
※翌年2月27日から対象を追加

回収率：46.1%（2017年2月22日時点）（2017年2月27日からの
対象追加分を含む。）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700006）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	—	—
2016年度	8	火災	2012年度	—	—
2015年度	—	—	2011年度	—	—
2014年度	—	—	2010年度	—	—

<対象製品の外観>



ギガバンク 10000mAh (HAC1078)



パワーバンク 10400mAh (HAC1182)



パワーバンク エリプス 10000mAh (HRN-265)

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う製品回収及び返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社ハック モバイルバッテリー返送係

電話番号：0120-946-289（フリーダイヤル）

受付時間：9時30分～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://hac72.com/notice/news2>

株式会社平野商会

ウェブサイト：http://hiranocorp.sakura.ne.jp/hiranocorp/?page_id=1678

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、鈴木、植杉、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700004	平成29年3月8日	平成29年4月3日	石油温風暖房機 (開放式)	LC-32BF	株式会社トヨミ	火災 軽傷1名	店舗で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	
A201700005	平成29年1月23日	平成29年4月3日	石油ストーブ(開放式)	SX-E290Y	株式会社コロナ	火災	当該製品の給油タンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、建物1棟を全焼、2棟を類焼する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	山口県	平成29年3月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年3月30日
A201700007	平成29年3月23日	平成29年4月4日	密閉式(BF式)ガス給湯付ふろがま (都市ガス用)	SR-AS(リンナイ株式会社ブランド:型式RBF-ASBN)	株式会社ガスター(リンナイ株式会社ブランド)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	平成29年3月28日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 平成29年3月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700010	平成29年3月21日	平成29年4月4日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の給油タンクの蓋(口金キャップ)が閉まると誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	大阪府	平成22年3月30日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:29.9%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500554	平成27年11月26日	平成27年12月8日	電気冷温風機	AM05	ダイソン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品の電源プラグ部及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、電源プラグ内部において栓刃と電源コードの接続部で異常発熱したため、電源プラグ内部の樹脂が炭化し、トラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	北海道	平成27年12月11日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201600309	平成28年8月31日	平成28年9月12日	食器洗い乾燥機 (ビルトイン式)	RKW-455A	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、長期使用(11年)により洗浄ポンプのオイルシールが摩耗して洗浄水やすすぎ水が漏れ、排水ポンプ用コネクター内に浸入したことにより、コネクター端子間にトラッキング現象が発生して出火に至ったものと推定される。	熊本県	平成28年9月16日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201700002	平成29年3月18日	平成29年4月3日	電子レンジ	KRD-0105	小泉成器株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることで、ドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパークが発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったものと考えられる。	滋賀県	平成29年4月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成19年9月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:6.4%
A201700003	平成29年3月18日	平成29年4月3日	IH調理器	CI-101YG(株式会社ヤハタブランド)	オカダジーエージェイ株式会社(株式会社ヤハタブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700006	平成28年12月19日	平成29年4月3日	リチウム電池内蔵充電器	HRN-265(株式会社平野商会ブランド)	株式会社ハック(株式会社平野商会ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	岐阜県	平成29年3月7日に公表したりチウム電池内蔵充電器に関する事故(A201600735)と同一事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年3月31日 平成29年2月27日からリコール対象を追加した製品(当該リコールは前年11月18日から開始)(特記事項を参照) 回収率:46.1%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700001	平成29年3月4日	平成29年4月3日	携帯電話機(スマートフォン)	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	平成29年3月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年3月22日
A201700008	平成29年3月5日	平成29年4月4日	布団乾燥機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	平成29年3月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年3月23日
A201700009	平成29年3月20日	平成29年4月4日	運動器具(EMS機器)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気冷温風機（管理番号：A201500554）



食器洗い乾燥機（ビルトイン式）（管理番号：A201600309）



I H調理器（管理番号：A201700003）

